

shun 旬 Ka 花 ho 報

5号

発行 2007.3.31

群馬県立女子大学
同窓会事務局
371-1193 佐波郡玉村町上之手1395-1
TEL: 0270-65-8511
URL: <http://www.gpwu.ac.jp/>



学長

富岡賢治



同窓会長

城代 富美江

大きく羽ばたく

群馬県立女子大学

桜の花が満開の中で、四月五日群馬県立女子大学の第二十八回入学式が執り行われました。

同窓会員の皆様にあつては、桜の花を見ると大学の「春の庭」を思い出す方も多いのではないのでしょうか。

今回の旬花報は、そんな皆様の思い出に、現在の大学の様子を加えていただきたく特集を組んでみました。

昨年から同窓会の名簿管理をしていただいています事務局学生グループにお願ひし、最近の大学の状況を教えてくださいますとともに、四年間の任期を終え、昨年十二月に再任されました富岡賢治学長にもお話をお聞きしましたので、会員の皆様にお伝えしていきます。



新館全景

国際コミュニケーション学部開設

(平成十七年四月一日)

群馬県立女子大学の建学理念を憶えていますか。

「学術の中心として、広く知識を授け、専門の学芸を教授研究するとともに、人間として調和のとれた豊かな情操と幅広い教養を身につけて、家庭生活の向上及び地域社会における文化の進展に積極的に寄与し、更に国際化社会に対応しうる有能な人材を育成することを目的とする。」とあります。

こうして国文学科・英文学科・美学美術史学科の三学科からなる文学部の大学として開学した群馬県立女子大学にも、時代の流れとともに、「国際化社会に対応しうる有能な人材育成」の部分がより強く求められるようになったと感じ、国際コミュニケーション学部の開設を決めたと学長は語って下さいました。

海外留学支援制度

(平成十五年度から)

平成五年六月ワシントン州立セントラル・ワシントン大学(米国)、平成十三年十一月江蘇省立蘇州大学(中国)と友好交流協定を結び、年間十名位が留学していましたが、より多くの学生に実践的な外国語教育を経験してほしいと留学の経費(渡航費・授業料など)の半額を助成する海外留学支援プログラムを始めました。

平成十八年六月には、ハワイ大学ヒロ校(米国)、ヒューロン大学(カナダ)と、十月には高麗大学(韓国)と友好交流協定を結び、今後も協定校を増やしていく予定ですが、留

学先を自己開拓する学生も増えています。

最近では、夏休み・春休みを利用して行く短期留学に約百名、一年間の長期留学に約三十名、合計約百三十名と大変多くの学生が留学するようになりました。

「海外に出ることだけで、学生は大きく成長するので、より多くの学生に留学して欲しい」と、学長は、留学に対して熱い思いをお持ちのようでした。



新館の前で学長とともに

単位互換制度

(大学院・平成十五年度から)

(学部・平成十六年度から)

高崎経済大学や前橋工科大学等と単位互換協定を結び、協定大学等の授業を履修できるようにになりました。

また、修得した単位は、本学で修得した単位として認定することができます。

小学校教諭免許取得支援プログラム

(平成十九年度から)

これまでの大学の授業科目履修では、中学校教諭一種免許(国語・英語・美術)、高等学校教諭一種免許(国語・英語・美術)を取得できませんが、小学校教諭免許は取得することができませんでした。

今回、聖徳大学との提携により、在学中に小学校教諭免許を取得することができるようになりました。

聖徳大学の「小学校教諭免許取得支援プログラム」に参加し、聖徳大学の通信教育部において必要単位を修得することにより免許取得が可能となったのです。

教員の採用が少ない中で、小学校教諭免許を持つことは有利なことではないかと考え、実現させたとのことで、公立大学と私立大学とが連携して小学校教諭免許を取得できるのは全国に例がなく、県立女子大学が初めてのことだそうです。

進路支援事業の充実

三名の就職専門員が、学生全員の進路希望を個別に把握し、二年次と三年次に全員の個人面談を実施するなど「全員に」そして「一人ひとり」にきめ細かなバックアップを行っています。

たくさんの進路支援用の授業・事業を教えてくださいましたが、紙面の都合上、主な項目だけ紹介します。

一年次授業

- ◆ キャリア・プランニング
- ◆ 航空・観光業からのアプローチ



装いも新たな進路情報室

◆ マスコミ・広告業界からのアプローチ

◆ 現代社会の現場から

◆ 女性の新しい生き方を見つけよう

一年次事業

◆ 自己発見セミナー(社会人基礎力育成)

二年次授業

◆ インタビュシップ ◆ 企業体験学習

二年次事業

◆ 資格取得ガイダンス

◆ 資格取得講座(秘書検定・簿記等)

三年次授業

◆ ビジネス演習 ◆ 自己表現演習

◆ 就職開発演習 ◆ 公共政策演習

◆ 就職試験のための基礎教養Ⅰ～Ⅲ

◆ SPIのための基礎数学

三年次事業

- ◆ 企業・業界研究会 ◆ 企業等見学会

◆ 筆記試験特訓講座
(民間・教員・公務員)

◆ 模擬就職試験 ◆ 就職支援デスク

◆ 就職活動マナー講座

◆ グループディスカッション対策

四年次事業

◆ 未内定者支援(面接特訓・進路相談・求人情報紹介等)

◆ 卒業後のライフプラン講座

このように進路支援は、小規模大学ならではのきめ細かな指導を実施しています。

進路支援の充実により、全国の大学の中でも、トップクラスの就職対策になったとのこととす。現に、二年前には県立女子大の就職率は全国平均を上回るようになったとのこと、実績も上がってきたそうです。

同窓会の皆さんには、職場での体験を話していたりなどご協力をいただいています。

これからも後輩達へアドバイスをと学長からお願いがありました。

就職専門員からのお願い

昨年、旬花報と共にお送りしました「OG情報」のはがきを今からでも是非、お送り下さい。

公開授業・公開講座

地域・社会貢献の一つとして、公開授業や公開講座が開催されています。

特に、平成十六年度からは、充実した多くの授業が無料で開講されました。

主なものを紹介します。

・日本のことばと文化

(十九年度からは「美しい日本語」)

日本語・日本文化研究の第一線の専門家をお迎えし、日本語や日本文化について考える。

主な講義者…谷川俊太郎、大岡信、荻野

アンナ、柴田翔、河合華雄、阿刀田高

・映画にみる女性の生き方

著名な映画人をお迎えして、映画を通して見てくる女性の生き方を考える。

主な講義者…水野晴郎、大林宣彦、おすぎ、小藤田千栄子、渡辺祥子

・芸術の現場から

一流の芸術活動の実践者をお迎えし、各々のアートにおける現実の姿を提供してもらおう。

主な講義者…杉山千鶴、大倉源次郎、花柳榮輔、飯守泰次郎、江戸京子

柳榮輔、飯守泰次郎、江戸京子

紫桜賞は『群馬県立女子大学GGM』に決定致しました。

群馬県立女子大学GGM

活動内容

1. 月1度のラジオ放送(ラジオ高崎)
第4月曜日 夜9時~9時30分「ラジコム」
ラジオ高崎76.2Mhz
2. NHK全国大学放送コンテスト参加
朗読部門3位 加藤 未来

・国際理解と平和
 外交の第一線で活躍している駐日大使約十人をお迎えし、異文化理解を深める。主な講義者・カナダ・エジプト・モンゴル・トルコなどの駐日大使、中山恭子



「国際理解と平和」の授業風景
 (リトアニア大使)

・公開授業・公開講座

群馬県立女子大学教員による講座(源氏物語の魅力・芸術の世界・ことばと詩歌・他文化の世界)が開講されています。

国文学科竹内正彦准教授による「源氏物語の魅力・源氏物語を読む」は、毎年人気のある講座です。

この他にもたくさんさんの授業が公開されています。全国の大学でも、駐日大使が約十人も来学して授業を行う大学はないそうです。学生時代に戻ったように、授業を受けに大学に足を運んでみませんか。皆さんが参加しやすいように、土曜日や夜六時から開講しているものもありますと学長からお誘いがありました。

平成17年度 決算

収入の部		支出の部	
前年度より繰越金	¥ 60,150	広報費	¥ 141,750
16年度学部入学者入会金	¥ 526,000	企画費(紫桜賞等)	¥ 50,000
17年度分年会費	¥ 579,000	懇親会補助金	¥ 12,650
17年度学部入学者入会金	¥ 496,000	紫桜会入会記念バッジ	¥ 110,250
		事務用品	¥ 76,582
		郵便・郵送費	¥ 662,830
		振込手数料	¥ 27,875
		会議費	¥ 5,516
		事務補助員報酬	¥ 30,000
		(支出小計)	1,117,453
		予備費	¥ 543,697
合計	¥1,661,150	合計	¥1,661,150

平成17年度 予算

収入の部		支出の部	
前年度より繰越金	¥ 60,150	広報費	¥ 292,000
16年度学部入学者入会金	¥ 526,000	企画費(紫桜賞等)	¥ 100,000
17年度分年会費	¥ 500,000	懇親会補助金	¥ 50,000
17年度学部入学者(文学)入会金	¥ 318,000	紫桜会入会記念バッジ	¥ 268,000
17年度学部入学者(国語)入会金	¥ 168,000	事務用品	¥ 80,000
17年度学部編入者入会金	¥ 12,000	郵便・郵送費	¥ 700,000
		振込手数料	¥ 35,000
		会議費	¥ 10,000
		事務補助員報酬	¥ 30,000
		(支出小計)	¥1,565,000
		予備費	19,150
合計	¥1,584,150	合計	¥1,584,150

平成17年度 活動報告

月日	活動内容
17.4. 3	役員会議 旬花報・振込通知発送作業
4. 5	会長入学式出席
4. 5	紫桜賞受賞
5.13	広報委員会議
5.14	第7回幹事会
6. 4	役員会議
7.10	役員会議
7.16	新旧役員学長挨拶
10. 2	役員会議 総会・懇親会案内発送作業
10.15	「紫桜賞」募集
10.20	役員会議
12. 4	平成17年度総会・懇親会 広報委員取材
18.1.28	広報委員会議
2. 2	学長・同窓会長・広報委員長 対談
2. 4	広報委員会議 「紫桜賞」決定
3.20	広報委員会議
3.24	卒業式出席
3.28	広報委員会議
3.30	広報委員会議

〈付表1〉平成17年度 広報委員会 会計報告

収入の部		支出の部	
本部会計より広報費	¥ 141,750	旬花報3号印刷代	¥ 141,750
	¥ 141,750		¥ 141,750

〈付表2〉平成17年度 懇親実行委員会 会計報告

収入の部		支出の部	
本部会計より補助金	¥ 12,650	懇親会飲食費	¥ 323,500
出席者負担金	¥ 332,000	司会者謝礼等	¥ 7,100
		花束・風船代	¥ 13,525
		手数料	¥ 525
	¥ 344,650		¥ 344,650

平成18年度 活動予定

月別	活動内容
18年 4月	入学記念品「バッジ」袋詰め作業 入学記念品贈呈・「紫桜賞」表彰「旬花報」「年会費納入通知」発送
5月	役員会議
6月	第8回幹事会 総会 役員会議 広報委員会議
10月	「紫桜賞」募集
11月	役員会議 広報委員会議
12月	役員会議
19年 1月	役員会議
2月	役員会議・「紫桜賞」選考会議 広報委員会議
3月	卒業式出席

平成18年度 予算(案)

収入の部		支出の部	
前年度より繰越金	¥ 543,697	広報費	¥ 211,000
16年度学部入学者入会金	¥ 480,000	企画費(紫桜賞等)	¥ 100,000
17年度分年会費	¥ 500,000	事務用品	¥ 80,000
		郵便・郵送費	¥ 200,000
		振込手数料	¥ 10,000
		会議費	¥ 30,000
		事務補助員報酬	¥ 30,000
		(支出小計)	¥ 661,000
		予備費	¥ 862,697
合計	¥1,523,697	合計	¥1,523,697

補足「卒業準備金 預かり制度」発足に伴う預かり金について

預かり金額	期	預けに来た人	預かった日
¥ 88,527	17	国文学科 竹野あゆみ	2001. 3.18
¥ 70,000	13	国文学科 齋藤 恵	2001. 9.11
¥ 98,916	18	美学美術史学科 野手 千歌	2001.11. 2

通帳(群馬銀行 玉村支店)にて管理

群馬学連続シンポジウム

(平成十六年度から)

「群馬学」は、「群馬」について多方面から見つめ直し、広く意見交換することを通じて、「群馬」の魅力や特性を明らかにし、新たな地域文化の創造に繋げるとともに、人や文化が抱える普遍的な課題を問い直す場となっています。

三年間にわたり、群馬の言葉、風土、地名、生活、芸能、食文化など様々なテーマを題材に計九回のシンポジウムが開催されましたが、今年二月には吾妻で「地域版群馬学シンポジウム」が開かれるなど、「群馬学」の確立に向けて動きはさらに広がりを見せ始めているとお話でした。

新館建設・施設設備改善

授業科目数が増え、教室不足を解消するため、六階建ての新館を建設しました。

一階

第一講義室(二百人用)、第二・第三講義室(百人用)、進路情報室、喫茶ラウンジを備えた大学サロン

二階

CALC教室(一号〜四号)

CALL(Computer Assisted Language

Laboratories)は、PCネットワークを利用した外国語学習システムにLISシステムを組み合わせたもので、LISでの「聞く」「話す」に加え、コンピューターによる「読む」「書く」のスキルを効果的に学習することができます。

三階

三十一号教室〜四十号教室

四階

国際コミュニケーション学部教員研究室

五階

非常勤講師室、資料センター他

六階

外国語教育研究所、コミュニティラウンジ他



学生らで賑わう1階喫茶ラウンジ

新館建設に併せ、教室研究棟の整備も行いました。七号教室をパソコン約四十台設置の自由パソコンルームに変更、実技棟デザイン室にパソコン増設、回廊の照明改善など、より学生が勉強しやすいように改善しました。

高崎駅発、伊勢崎駅発の群馬中央バスの発着を女子大正門前に設置、防犯のため警察官詰め所を設置するなど、紹介しきれないことがたくさんあります。

総会を新館六階コミュニティラウンジで開催予定ですので、是非参加していただき、改革を進めている女子大をご覧ください。

総会を新館六階コミュニティラウンジで開催予定ですので、是非参加していただき、改革を進めている女子大をご覧ください。

関東西地区
ネットワーク
呼びかけ

暖冬とつげられつつも二月に入り琵琶湖の湖西に雪景色がこの冬初めて訪れました。雪の比叡、蓬藜、比良となだらかな山々も白銀に染まりました。前回の呼びかけにご連絡を下された方々ありがとうございました。2年前の10月に「関東西地区の集い」を京都ホテルオークラにて開催し村田先生を囲んで楽しい一時を過ごしました。ご連絡のまだの方、どうしようかとお考えの方は非ご一報下さい。日々の出来事や趣味の話題に花を咲かせましょう。次回ご案内を差し上げます。お待ちしております。

電話番号・ファックス番号
077・578・5654

メールアドレス hihiro@mx.scn.ty
国文学科2期生 昼田 寛子(旧姓 高木)

本部より

同窓会では幹事を随時募集しております。是非、総会・懇親会にお出かけ下さい。



新館カフェにもお目見え「群馬県立女子大学クッキー」

編集後記



真つ青なコバルトブルーに輝くカフェテラス
すばらしい新館を見せて頂き、感謝無量です。新館完成おめでとうござい
います。
女子大のますますの発展をお祈り
致します。

(広報委員長 狩野順子)